

あいとぴあ

廿日市市社協だより

No.140



令和6年12月1日発行
偶数月1日発行

発行/社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 TEL(0829)20-0294 FAX(0829)20-1616 <https://hatsupy.jp/>

あつまりん祭 in あいプラザ



10月19日に、あつまりん祭 in あいプラザを開催しました。あいにくの天気ではありましたが、たくさんの方にお越しいただきとても賑わいました。ありがとうございました。
（6ページに関連記事）



市社協マスコットキャラクター「はっぴいくん」



ライフステージから

将来のために
知ってほしいこと

10月1日、山崎本社みんなのあいプラザで、コンサルテーションサポート森の入口の金丸博一さんを講師に招き、障がい児者保護者や関係者を対象に「ライフステージから将来のために知ってほしいこと」についての講座を開催しました。

オンライン含め21人の参加があり、参加者からは「障がいの有無や特性に関わらず、ひとりの人として尊重し、意思決定していく大切さを学びました」や「本人の自己決定が大切なことや、余暇の大切さを知ることができました」といった感想がありました。



「大切なのは意思決定していく生活場面を増やすこと」と講師の金丸さん

吉和地域

障がい者・子ども・大人
みんなが楽しんだ二日

8月24日、障がい者スポーツ教室、すこやかサロン、ボランティア交流会を同時開催しました。

午前はすこやかサロンで、地域の人が集めたたくさんのお空き缶をつぶしました。



お昼のメニューはカレーとサラダ、カレーはおかわり自由です

昼食の時間は、ボランティア交流会です。ボランティア吉和が食事をふるまい、小中高校生、廿日市市障害者福祉協会吉和支部、すこやかサロン利用者、ボランティア、職員等の総勢30人が交流しました。午後は障がい者スポーツ教室。アイマスクを使って

目が見えない状態を体験した後、視覚障がい者の誘導の仕方を学び、ブラインドテニスとブラインドサッカー、ボッチャを行いました。

テニス経験者は「見えない状態でラケットにボールを当てることは難しい」と感心されていました。

ブラインドサッカーでは、ボールが止まってしまふとその位置が分からなくなるなど、視覚情報がないスポーツの難しさを体験しました。

夏休みの終わりに視覚障がい者のことを勉強し、充実した時間を過ごしました。



↑アイマスク体験では狭いところは両手を肩に置いてゆっくり進むことを学びました

↓ブラインドサッカー：写真左側から先生がプレイ中に手をたたいて、方向を教えています



佐伯地域で活動中!! 「ちゅうりっぷの会」と「みかん」の紹介

精神保健福祉サロン
ちゅうりっぷの会

ちゅうりっぷの会は、ころに障がいのある人たちの余暇活動として、毎月第三日曜日に紅葉狩り・お花見などの外出、れすとはうす「花かご」で調理やレクリエーションなどを行なっています。

普段はそれぞれの福祉作業所等で働く人たちが、他の作業所の人と交流する良い機会になっています。

今では、参加者自身が毎月の参加募集チラシを作成するなど活動内容も広がっています。

よしわ・さいき
障がい児と親の会
みかん

よしわ・さいき障がい児と親の会「みかん」は、障がいのある人が地域で幸せな生活が送れるような佐伯・吉和地域をつくることを目的として、活動しています。そのために、遊休品の販



売などで地域行事に参加し、障がいのある子どもが社会の中で人と関わる機会を作るとともに、会の取組みについて広く認識してもらう活動を行なっています。また、賀茂精神医療センターの専門医による療育相談会を年一回程度行なっています。障がい児の発達の経過観察、家族内での接し方など個別の状況に合わせて、障がいの特性との付き合い方を学びます。毎月第四木曜日には、津田市民センターで家族会を開催し、近況報告や情報交換を行なっています。活動に興味を持たれた人、ボランティアとして一緒に参加していただける人は、お気軽に市社協佐伯事務所にお声かけください。

目が不自由な人のために、「あいとぴあ」「広報はつかいち」を音訳、点訳しています。そのほかにも音訳、点訳してお届けしています。詳しくは、市社協へお問合せください。

デイジー図書・点訳本あります

第15回 まち点検

5月23日、廿日市市障害者福祉協会宮島支部では、シルバーカーを使い高齢者、障がい者の目線でetto宮島交流館周辺の塔之岡隧道(とうのおかずいどう)や、生活道路の危険な箇所を点検しました。

点検後「隧道の路側帯の色を濃くしてほしい」「大型車同士のすれ違い時に歩行者の逃げ場がなくなり怖い」など意見が出ました。

意見をまとめた報告書を支部長と共に宮島支所に提出したところ、修繕可能な箇所については、早速業者に依頼して対応するなどの動きがありました。



「このくぼみ危ないわね」

障害者差別解消法が改正され、今年度から民間事業者による合理的配慮の提供が義務化されました。点検前に支部長の藤山節子さんから、「堂々とこうしてほしいと言えるようになってほしい。そしてそう言える雰囲気も大切です」というお話がありました。



「坂が急で高齢者にはきついわね」

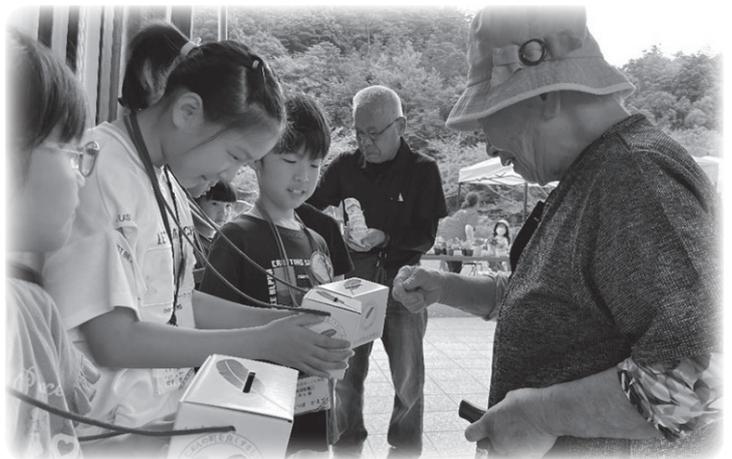
宮島支部では、歩行訓練で日帰り旅行に行く際、体が動かなくなり、迷惑を掛けるので旅行に行けない、と言うようでは私達の団体じゃないわね」という支部長の意見に皆さん賛同され、車椅子のままでも外出できるリフトバスを利用することになりました。

大野福祉ふれあいまつり ~参加者みんなが笑顔に!~

(大野福祉ふれあいまつり実行委員会主催)

10月6日、フジタスクエアまるくる大野で「大野福祉ふれあいまつり」が開催されました。

高齢・障がいの福祉施設や、地域の福祉活動、ボランティア活動体験など、延べ約700人が楽しく参加し、計30団体の活動を知ってもらった良い機会となりました。



ビッグフィールド大野隊による「美化(びか)ピカクラブ」の清掃活動や、街頭募金活動で子どもたちがボランティアとして大活躍!大野地域の地域福祉は、次世代にも繋がっています!

大野地域 障がいのある子どもを育てる家族のおしゃべり会

毎月1回、市大野支所3階ボランティアルームで、障がいのある子どもを育てる家族が集まり、ざっくばらんなおしゃべりをする会を開いています。

初めは緊張しますが、優しく受け入れてくれる雰囲気は、参加者同士の憩いの場所です。同じ思いや悩みを抱えていたり、子どもたちのことで共感できたり、先輩たちからヒントをもらえる場所にもなっています!

次回おしゃべり会のご案内

日時 12月10日(火)10時~12時

いつでもいい帰ってもOK!!お気軽にお越しください!



ご参加おまちしてます!

「成年後見制度専門相談会」兼「親族後見人相談会」を開催します(要予約、1人30分、無料)

【日時】令和7年1月29日(水) 13時~16時 【場所】山崎本社みんなのあいプラザ 【相談員】司法書士
【申込受付】令和6年12月2日(月)~ 【申込】廿日市市成年後見利用促進センター TEL20-5176

ひきこもりについて 理解を深める講座

10月5日、市中央市民センターと共催で「ひきこもりについて知ろう」と題して、NPO法人青少年交流・自立・支援センターCR OSSの齋藤圭子さんを講師に迎えて、講座を開催しました。

講座の前半では「ひきこもり」とは状態のことで、そこにはさまざまな原因、背景があること、ひきこもる人の心を知ることの大切さを学びました。

後半のグループワークでは参加者から「ひきこもりを正しく理解することが大切。ひきこもり問題に特化した相談の場所があることを知ることができた。わかりやすかった」との声がありました。当日は17人が参加し、ひきこもりについての関心の高さが伺えました。

地域活動デビュー講座を開催しました

9月6日に、ひろしまNPOセンターの松原裕樹さんを講師に招き、地域活動デビュー講座を開催しました。

「地域活動の楽しみ方の一つはおしゃべりする」と松原さん。グループに分かれてぺちやくちやタイムが始まると、興味のあがる地域活動などについて、みなさん熱心に話をされていました。



「支援する能力は助けられるときにも役立ち、助けてもらう経験は支援するときに活用できる」と講師の松原さん



「意見交換ができて良かった」

次に、地域で実際に活動されている3人に、ご自身が地域活動を始めたきっかけや今に至るまでの経緯などを話していただきました。

参加者からは「活動者の体験談が聞けて、将来的に参考になりました」「これだけ多くの方がサロンなどの運営をされ、活動・活躍

をされていることに感銘を受けました」などさまざまな感想がありました。

はつかいち
こども食堂TOMO
小田さん



活動を長く続ける秘訣は3人共
通して「自分が楽しむこと」

光が丘サロン
林さん



サンサンひろば
山脇さん



最後は、地域活動社協の紹介ブース巡りをしていただき、実際にサロン、ボランティア、ファミリィサポート・センター、かけはしの活動につながりました。参加者同士で刺激を受け合い、地域活動への一歩を踏み出した講座となりました。



「いろんな活動を知ることができ、また自分の活動も広げられそうだと感じた」と参加者からの声

佐伯地域

地域のつながり方を探して

町内会聞き取り調査同行

この夏、佐伯地域の市社協生活支援コーディネーターは、支所の地域づくり係の聞き取り調査に同行させていただきました。

津田地区20町内会、友和地区8町内会、2連合町内会、玖島地区7町内会、浅原地区6町内会から地区の実情について聞き取りをしました。

10〜20世帯の町内会の会長さんからは、「道を挟んで上側は私、下側は〇〇さんが見守りをしよるんよ」「野菜ができたら配って歩きよるから、それで見守りをしてる」など、それぞれの町内会での独自の見守りの方法を聞かせてもらいました。「免許を返納した世帯はありますか?」と聞くと「〇〇さんと〇〇さん、あとあの人も返納されています」とすぐに名前が出てくるほど、町内の個々の課題を把握されています。



度の町内会が多く、神社のお祭りの打ち合わせ等、全世帯の話し合いの場があるとのこと。

玖島地区の3つの集落の合同の聞き取りでは、町内会の組織率が下がっている、施設入所による空き家が増えているなどの課題を聞かせてもらいました。また最後に「もしかして皆さん玖島小学校出身ですか?」と聞くと「私も、子どもも玖島小学校出身です」とのこと、つながりの深い理由の一つだと感じました。

今後も市社協では、地域の中での「話し合いの場」に参加し、5年、10年先も元気でこの地域で暮らしていくために必要な、小地域での見守りや支えあいの活動づくりを一緒に考えていきます。

フードバンク! Amazon「みんなで応援」プログラム

市社協では、アマゾンの「みんなで応援」プログラムを活用し、広く皆さんからの食糧の支援を受け付けています。ぜひご協力ください。【問合せ】 はつかいち生活支援センター TEL20-4080



のびる家の手

令和6年8月6日～令和6年10月5日

次の方々から、市社会福祉協議会に温かいご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

本会への寄付金については、所得税・法人税などの寄付金控除が受けられます。寄付金は各地域の事業のために使われます。(金一封の方は金額表示がありません。)

《一般寄付》

氏名 (コメント) 金額等

【廿日市地域】

(株)アッシュ様(障がい児者のために)

明治安田広島廿日市営業所様

匿名(フードバンクの財源に)

匿名 1件

【佐伯地域】

匿名 1件

【大野地域】

匿名(社会福祉のために)

匿名(障がい児の手助けのために)

匿名(地域福祉のために)

《香典返しにかえて》

氏名 (故人名) 金額等

【宮島地域】

問可 正道様(問可 昭子様) 杉之浦

子どもの教育資金が必要な人へ 教育支援資金(貸付制度)のご案内

進学や受験に向け、中学生、高校生の子どもを持つ世帯に対し、進学や通学に必要な資金を貸付ける制度があります。それが「教育支援資金」です。この教育支援資金は、学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、短期大学、大学などに進学する学生に必要な資金を貸付けるものです。

教育支援資金の概要

【貸付対象】

- 1 廿日市内に居住している低所得世帯又は生活保護世帯
- 2 他の給付や公的制度(日本学生支援機構など)の対象にならなかった世帯

【資金の種類】

- 1 就学支度費…入学時に必要となる経費
入学金、制服代、教材費等
・貸付額…50万円以内
- 2 教育支援費…就学時に必要な経費
授業料、交通費、教材費等
・貸付額…進学先による

【その他】

- 1 貸付利子…無利子(延滞利子はかかります。別途ご確認ください)
 - 2 保証人…原則不要(家計状況によっては連帯保証人を立てる必要があります)
- その他の内容についてはご相談ください。

【問合せ先】

はつかいち生活支援センター
2014080



はぐくもう、真心をこめて あなたの未来

本店
東広島市西条栄町 10-35
082-422-9595

生協ひろしま

移動店舗 **ぷちこ〜ぷ**

「近くに生鮮商品を売っている店がない」「車に乗れないから遠くの店で買い物に行けない」そんな声にお応えて、生協ひろしまでは移動店舗事業を行っています。お買い物が不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場をめざしています!

〒739-0495
広島県廿日市市大野原 1-2-10
TEL0120-500-935
http://hiroshima.coop

認知症になっても大丈夫 な地域を目指して

認知症サポーター養成講座 in Nカフェ開催

Nカフェ(認知症カフェ)は、毎月第1日曜日にデイケアひまわりで開催しています。10月6日のNカフェでは、認知症サポーター養成講座を開催。

「認知症の人は何もできないわけではない」「本人の気持ちを想像してみることが大切」など、寸劇や当事者からのメッセージを交えて理解を深めました。参加者からは「本人の視点に立つことの大切さがわかった」「温かい気持ちでふれあっていた」「温かい気持ちでふれあっていた」「温かい気持ちでふれあっていた」など感想が聞かれました。

今後、各地で認知症の普及啓発を実施していきます。



「どうして家から出て行くの?」寸劇を通じての認知症の人の思いを想像してみました

<社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 窓口等一覧>

私たち廿日市市社会福祉協議会は、地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組む民間の団体です。

廿日市事務局 (総務課・地域福祉課・生活支援課・はつかいちボランティアセンター)

〒738-8512 新宮一丁目13番1号 TEL(0829)20-0294

佐伯事務所 〒738-0222 津田4109番地 TEL(0829)72-0868

吉和事務所 〒738-0301 吉和1771番地1 TEL(0829)77-2883

大野事務所 〒739-0492 大野一丁目1番1号 TEL(0829)55-3294

宮島事務所 〒739-0506 宮島町960番地2 TEL(0829)44-2785

はつかいち生活支援センター 〒738-8512 新宮一丁目13番1号 TEL(0829)20-4080

廿日市市成年後見利用促進センター 〒738-8512 新宮一丁目13番1号 TEL(0829)20-5176

はつかいちひきこもり支援ステーション【はつステ】 〒738-8512 新宮一丁目13番1号 TEL(0829)20-5175

(※電話は「相談まるごとサポートデスク」につながります)

業務時間 8:30~17:15 休業日 土曜日、日曜日、祝日、12月29日~1月3日

ひきこもり家族の会 【日時】12/14(土) 10時~12時

ひきこもり個別相談会 【日時】1/23(木) ①17時30分~ ②18時30分~ (要予約) 【アドバイザー】公認心理師

【問合せ/申込】はつかいちひきこもり支援ステーション TEL20-5175

廿日市地域

あつまりん祭
in あいプラザ

今回は福祉のまつりとして、日頃なかなかできないボランティア体験や、福祉施設や団体によるバザーなど、子どもから高齢者まで、だれもが存分に味わえるイベントとなりました。



雨の中ご来場ありがとうございます

来場者からは「福祉について学ぶ機会になり、関心を持つことができました」「まつりに来てみて新しい世界が広がったように思いました」という声が聞かれました。

参加団体のお一人は「イベントを通して、福祉について知ることが出来る場所が増えてほしい」とやボランティアで車いす体験に参加した学生からは「障がいのある人の見聞きしている景色を知ることができた。寄り添っていける人になりました」などの感想が寄せられました。

高齢者や子ども、障がいのある人など地域で暮らす多くの皆さんが出会い、交



ゲームを通して障がいについて学びました



バルーンアートでバラができました！



手話の指文字を体験中



点字コーナーで貴重な体験ができた！

流を深め福祉について考える一日となりました。この繋がりを大切に、地域の皆さんと共に福祉のまちづくりに取り組んでいきます。

広島司法書士会広島西支部主催
「相続・後見」無料相談会

会場 山崎本社 みんなのあいプラザ2階

日時 令和7年2月1日(土)
午後1時～午後4時20分

申込 要事前申込。令和7年1月6日以降、
電話(082)221-5345
広島司法書士会事務局担当・山本まで

医療法人ハートフル
アマンナビテーション病院
廿日市在宅総合ケアセンターあまの

在宅医療で地域を支えます

福祉のことなら何でもご相談ください！

社会福祉法人 三篠会
ふれあいライフ 原

- 介護老人保健施設 ●障害者支援施設
- 特別養護老人ホーム ●重症児・者 福祉医療施設

職員・ボランティア募集中

ふれあいライフ原 検索 広島県廿日市市原926-1
【宮島スマートI.Cから車で5分程度です。】
tel.0829-38-3333

内覧随時受付中

サービス付き高齢者向け住宅
光風舎 新館

全室個室
デイサービス併設
無料体験有り
(食事、マッサージ、送迎)

入居者募集中

廿日市市串戸5丁目11-14 TEL **32-0266**
JR宮内串戸駅から徒歩5分 (0829) **32-0266**

ともにまなび ともに成長し ともにしあわせに

YUWANO SATO

社会福祉法人 友和の里

生活支援員、給食調理員 スタッフ募集中！！

- ・生活介護事業
- ・障害者支援施設
- ・短期入所事業
- ・指定特定相談支援事業
- ・共同生活援助事業

廿日市市友田218-38 ☎0829-74-2157

スポーツで元気を取り戻そう

お子さまの学習進度に合わせて

スポーツ療育

学習支援
(不登校支援)

放課後等デイサービス
わくサポジュニア廿日市駅前

〒738-0011 広島県廿日市市駅前 1-3-201
Tel.0829-30-8696
受付時間/9:00～18:00(土日祝除く)

医療法人社団友和会

串戸心療クリニック

訪問看護ステーション 和み

精神科デイケア 叶え

廿日市市串戸4丁目2-16 ☎0829-30-6014
宮内串戸駅より徒歩約5分

— 私たちも地域福祉活動を応援しています —